Course number	U-LAS01 10005 LJ38		
Course title (and course title in English)	東洋史Ⅰ Oriental History I	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OTA IZURU
Group	Humanities and Social Sciences	Field(Classification)	History and Civilization(Foundations)
Language of instruction	Japanese	Old group	Group A
Number of credits	2		
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)
Year/semesters	2024・First semester		
Days and periods	Tue.2/Thu.3	Target year	All students
Eligible students	For all majors		

[Overview and purpose of the course]

本授業では、東アジアの歴史を理解するうえでいくつかの重要な論点を整理ながら解説を加えていく。主に中国を中心として取り上げるが、台湾や朝鮮半島についても逐次言及し、受講生には今日の東アジアを考えるためのツールを身につけてもらう。

[Course objectives]

東アジア史（特に近世～現代）について概説的な知識を身につける。

[Course schedule and contents)]

第１回：ガイダンス
第２回：東洋とは？中国とは？
第３回：歴代王朝と人口
第４回：清代の人口爆発
第５回：戦後の人口推移
第６回：毛沢東と馬寅初
第７回：一人っ子政策の是非（１）
第８回：一人っ子政策の是非（２）
第９回：移住と宗族
第10回：農村から都市への人口移動＝「盲流」（１）
第11回：農村から都市への人口移動＝「盲流」（２）
第12回：「小城鎮理論」と費孝通
第13回：台湾移住民の歴史
第14回：現代の台湾
第15回：フィードバック

[Course requirements]

None

Continue to 東洋史Ⅰ(2)↓↓↓

東洋史Ⅰ(2)

[Evaluation methods and policy]

期末試験（論述、持ち込み不可）／授業中の小テスト（3回ほど、持ち込み不可）／平常点（出席状況）などによって総合的に評価を行なう。割合は50%／20%／30%を予定しているが、詳細は初回授業（ガイダンス）にて説明するので必ず出席すること。

[Textbooks]

レジュメを授業中に適宜配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）
Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に参考すべき論文や図書を紹介するから、それらを予習として読んだうえで授業に参加するか、あるいは復習として授業後に読んで欲しい。期末試験には、授業中に紹介した参考文献を読んでいるものとして出題するから注意しなさい。

[Other information (office hours, etc.)]